	1			1		Г
				学	年	第3学年 普通クラス
教 科		地歴公民	科	科	目	世界史探究
単位数	4			使用教	效科書	世界史探究 (東京書籍)
平 位 剱	4			<u>£</u>		最新世界史図説タペストリー (帝国書院)
授業の目標	1 現代の社会、経済、文化などが歴史の上に成り立っていること知り、歴史の多様性を広い視野から考察して、歴史的思考力を養う。2 タブレットを用いて生徒による発表を授業内で行い、資料を読み取る力、プレゼンテーション能力を身につける。3 授業時数の関係から、ヨーロッパ政治史を中心に学習する。4 世界の歴史に関する認識を深め、平和な社会の有為な形成者としての資質を養う。					
	回数	ワークシート			内	容および目標
		No.				wh. th.
	1	0	1年間の授業			
			○猿人·原人·	・旧人・新	人の遅り	くが行う
	2	1	オリエント世	ト男の国 -	トレトゥ	
	2	1	○シュメール			
				- JC V J ABT	中国外心	\(\alpha\) ⊆ 1-92
	3	2	メソポタミア	で統一。	レ小アジ	ア
		_	○バビロン第	-		
	4	3	エジプトの歴	を と東地	也中海世	界
			○古王国・中	王国・新	E国とそ	の文化
			○アラム人・	フェニキ	ア人・ヘ	ブライ人
	_		+//\.\-\1	104		
前期中間	5	"	古代オリエン ○アッシリア			に上る統一
授業進度				· ////	へかへ知	による形
及来连及	6	4	エーゲ文明と	・ポリスの	の成立	
		1	○アテネとス			学ぶ
					,,,,_	
	7	"	アテネにおけ	る民主導	汝への歩	み
			○重装歩兵 <i>の</i>	出現とュ	平民の地	位向上
	8	5	アテネ民主政			
			○ギリシアの 	勝利とう	デロス同	盟下でのアテネ民主政の絶頂期を学ぶ
	9	"	ポリスの変質	テレヘー	ーブル吐	<i>1</i> 2
		,,,		•		70 方遠征(デジタル資料集使用)
				/ · /	<u>,</u> v//K	// √ / / · · · · · · · · · · · · · · · ·
	1 0	6	ギリシアの生	E活と文化	Ł	
			○合理的かつ)人間中	心的な文	化であったことを理解する
	1 1	11	ローマ共和政	で成立		

	T	
		○貴族と平民の身分闘争の過程を学ぶ
1 2	7	地中海征服と内乱の1世紀 〇ポエニ戦争と無産市民の発生を知る
13	II	帝政ローマ成立と西ローマの滅亡 〇三頭政治から内乱の終了までを学ぶ 〇五賢帝から軍人皇帝、帝国の東西分裂
1 4	8	キリスト教の成立と国教化 〇ミラノ勅令とニケーア公会議を理解する
1 5	"	ローマ文化を学ぼう 〇ローマ法に代表される実用的文化を知る
1 6		古代のまとめ
1 7	9	ョーロッパの風土と人々 ○ケルト人·ゲルマン人・スラヴ人を知る
1 8	IJ	ゲルマン人大移動の影響 ○ゲルマン諸部族の移動経路をおさえる(デジタル資料集使用)
1 9	1 0	フランク王国の発展 〇カロリング家の成長とカールの戴冠
2 0	"	ローマ=カトリックの成長 〇聖像禁止令と東西教会の対立発生
2 1	1 1	フランク王国の分裂 〇カロリング家断絶と神聖ローマ帝国成立
2 2	"	外敵の侵入と西欧の混乱 〇ノルマン人の活動を把握する(デジタル資料集使用)
2 3	1 2	封建社会の成立 ○封建的主従関係と荘園の仕組みを知る
2 4	1 3	教会の権威 ○叙任権闘争と教皇権の絶頂期
		前期中間試験

	1	1 4	ビザンツ帝国の繁栄と衰亡
			○ユスティニアヌス帝の業績
	_		
	2	1 5	ビザンツ帝国の文化とスラヴ人
			○タタールのくびきとロシアの自立
	3		生徒による研究発表
	4		・中国史を中心とする東洋史のグループ発表を、授業形式で、教員の
			フォローと共通のキーワードの下、タブレットを使って行う。
	5		・研究発表の内容も前期期末試験範囲となる。
	6		ll ll
	7		ll ll
	8		ll ll
	9		ll ll
	1 0		ll ll
M. Her Her I.			
前期期末	1 1		ll ll
授業進度	1.0		
	1 2		ll ll
	1.0		
	1 3		ll ll
	1 4		,,
	1 4		"
	1 5	1 6	十字軍はなぜ起こったか?
	1 6	1 0	□ ではなせ起こうだがく □ ○セルジューク朝の圧迫と第一回十字軍
	1 0		○ヒルンユーク朝の圧迫と第一回十十里
	1 7	"	十字軍は何をもたらしたか?
	1 1		丁華は同をもたりしたが・: ○第四回十字軍とラテン帝国の建国
			○ 州四四十十年と / / / 市国の
	1 8	1 7	商業の復活
	1 0	' '	尚柔の復估 ○地中海商業圏と北欧商業圏の成立
	1 9	"	中世都市の自治
			○都市同盟とギルドの成立
			С нь 11.14 диг С 17.1 1.27/уч
	2 0	1 8	なぜ封建社会は衰退したのか?
	_ ~		○ペストの流行と農民反乱
	2 1	"	なぜ教皇権は衰退したのか?
		<u> </u>	

			○アナーニ事件と教会大分裂
			○ / / 一ず口と秋云八月衣
	2 2	1 9	 イギリスにおける中央集権化
	2 3	1 0	○プランタジネット朝の成立と大憲章
	2 4	"	 フランスでの王権強化
			○国内のイギリス領奪回の過程
	2 5	2 0	百年戦争とバラ戦争
			○諸侯・騎士の没落と中央集権化の進展
	2 6	"	スペインとポルトガル
			○レコンキスタの完了とスペインの成立
	2 7	2 1	ドイツの分裂
			○大空位時代と各領邦の分立
	28	"	スイス・イタリア・北欧
			○イタリアの国内闘争と都市共和国の分立
	2 9	2 2	西ヨーロッパの中世文化
			○キリスト教が根本にあった事を理解する
	3 0	"	n .
	3 1	2 3	大航海時代
			○ポルトガルとスペインそれぞれの活動(デジタル資料集使用)
	3 2	"	新大陸発見とその結果
			○スペインによる征服と世界の一体化
			\[\(\frac{1}{2} \\ \frac{1}{2} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\
			前期末試験
	1	0.4	ルラサンフの辛美しけり
	1	2 4	ルネサンスの意義とは? ○人間中心の文化運動であったことを知る(デジタル資料集使用)
			○八町中心の又11厘期にめつたことを却る(アンダル)
	2	"	 ルネサンスの内容と科学技術の発展
	∠	,,,	ルイサン人の内容と科学技術の発展 ○中国発の技術の伝播
			〇下四元V1X/パVガゴザ
後期中間	3	2 5	 宗教改革の原因と結果をつかもう
授業進度	5	20	○カトリックの腐敗とルターの活動
			○/* 1 / / / *//⊠™C/* / */10 30
	4	"	 宗教改革の広がり
	-1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	○カルヴァンの活動とその教えの拡大
	5	2 6	イギリスの改革と対抗宗教改革
<u> </u>			1 1 7 3 3 4 1 G 7 4 1 W 4 1 W 5 4 1

		○イギリス国教会とイエズス会の成立
6	2 7	イタリア戦争と主権国家体制 ○絶対王政の成立過程を理解する
7	JJ	スペインの全盛期 〇カルロス一世とフェリペ二世
8	2 8	オランダの独立 〇スペインのカトリック化政策への反発
9	II	イギリスの海外進出 ○ジェントリの成長と囲い込み
1 0	2 9	フランスの宗教内乱と絶対王政 〇ユグノー戦争の終結とブルボン朝の創始
1 1	"	三十年戦争の原因と結果を学ぼう ○宗教戦争であると同時に西欧の覇権争いであったことを理解する
1 2	3 0	II
1 3	"	東方の新しい動き ○プロイセンとロシアの成長
1 4	3 1	重商主義 ○重金主義から貿易差額主義へ
1 5	3 2	ピューリタン革命 〇クロムウェルによる共和政の確立
1 6	"	イギリス議会政治の確立 ○名誉革命の流れを理解する
1 7	3 3	立憲王政の確立 ○権利の章典と責任内閣制の形成
1 8	"	ルイ14世の政治とは? 絶対王政下の度重なる侵略戦争
1 9	3 4	プロイセンとオーストリアの対立 〇オーストリア継承戦争と七年戦争
2 0	"	ロシアの強大化 〇ピョートル1世とエカチェリーナ2世

2 1	3 5	ポーランド分割
<u> </u>	აა	
		○コシューシコの抵抗と国家の消滅
2 2	3 6	列強のアジア進出を地図でつかもう
		○オランダの東南アジア進出とイギリスのインド経営
2 3	IJ	アメリカにおける植民地争奪
		○オランダとフランスの北米進出
2 4	3 7	北米における英仏の対立と三角貿易
2 4	0 1	○フレンチ=インディアン戦争とその結果
		しノレンナーインナイナン戦争とての和未
0.5		女坐せ入したかっ
2 5	"	産業革命とはなに?
		○機械の発明と交通機関の改良
2 6	3 8	産業革命がもたらしたものは?
		○資本主義体制の確立と社会問題
2 7	"	北アメリカ植民地
		○イギリスによる抑圧的諸法
2 8	3 9	アメリカ独立戦争
		○独立宣言と戦争の過程を学ぶ
		○☆ユュロ C 秋子∨週往で子か
		के 4€ ४ ★
		卒 業 試 験